

ラスタを優先的に等倍表示する

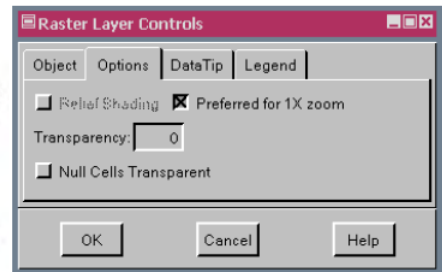
ご存知でしたか?... グループやレイアウト中のレイヤから、優先して等倍表示 (最も詳細) をするレイヤを選ぶことができます。

優先して等倍表示 (最も詳細) するラスタを選ぶことで...

- 複数のレイヤを持つグループやレイアウトの中で、優先して等倍表示を行うラスタを設定できます。
- 優先して等倍表示をするラスタを一番下のレイヤにする必要はありません。



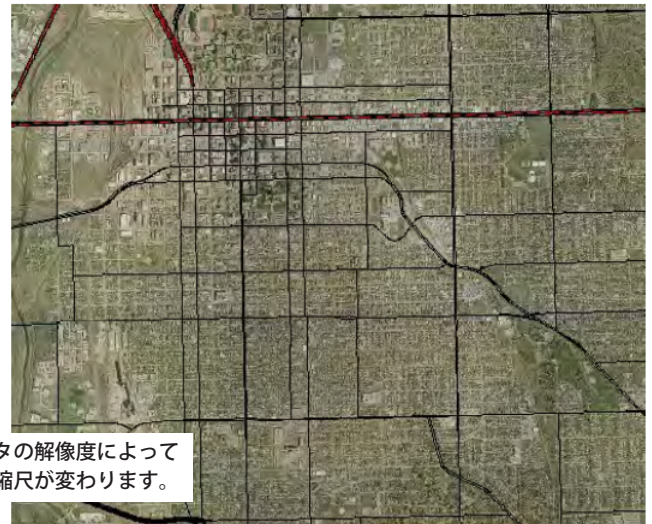
TNT 製品の表示処理では色々な解像度の画像を自由に組み合わせて表示することができます。つまり、グループやレイアウト中のラスタが全て同じ解像度を持つ必要はありません。ここに表示したレイアウトのように、解像度 10 m の標高ラスタと、解像度 30cm の航空写真を一緒に表示することができます。



本機能を使うと、ワンクリックで、全体表示や任意のズームレベルから、選択したラスタの等倍表示 (最大解像度) に切り替えることができます。

解像度 30cm の航空写真の等倍表示

解像度 10 m の DEM の等倍表示



同じ等倍表示でもラスタの解像度によって見える範囲、すなわち縮尺が変わります。

最大解像度 (等倍表示) で表示するラスタを設定する方法

- 表示レイアウトに希望のレイヤを全て追加します。
- 等倍表示にしたいレイヤのラスタアイコンをクリックします。
- [オプション (Option)] タブをクリックして、[等倍表示を優先 (Preferred for 1 × zoom)] トグルをオンにします。
- [表示ウィンドウ (View)]>[等倍表示 (最も詳細)(Zoom 1 ×)] を選択するか、[等倍表示 (最も詳細)(View 1 ×)] アイコンをクリック、または表示画面上にカーソルを置いて“1”キーを押します。

さらに知りたいことがあれば...

マイクロイメージのウェブサイトをご覧ください



(翻訳) 株式会社 オープン GIS
 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
 紀伊国屋ビル 1F
 Tel: (03)3623-2851
 Fax: (03)3623-3025
 E-mail: info@opengis.co.jp